

令和 2 年度使用

小学校用教科用図書研究資料（概評）

【家 庭】

教科用図書北諸県採択地区協議会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点1） 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	(1) 家庭科の目標を達成するために、基礎的・基本的な内容の習得から応用・発展的な学習へと、児童の発達段階に応じて、系統的に学ぶようになっている。また、基礎的な知識や技能は、5年生で多く学び、6年生でも再度学習することで、より確実な定着を図るようにしている。さらに、各学年末には「まとめ」を置き、学習を振り返るような構成・配列の工夫が見られる。
9 開隆堂出版	(1) 家庭科の目標を達成するために、5年生では「できることを増やす」、6年生では「工夫して生活に生かす」というテーマを設定している。また、基礎的・基本的な内容から応用・発展的な内容へと、系統的に展開されるようにしている。さらに、卒業前には、2年間の学習を振り返るとともに、中学校での学習に生かそうとする意識を高める構成・配列の工夫が見られる。

2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 題材が「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」で構成されており、見通しをもち、日常生活の課題の発見や解決に取り組んだり、実践を振り返って新たな課題を見付けたりできるようになっている。</p> <p>また、題材の導入では、生活を見つめるときの見方や考え方が示され、児童が自分自身の学びや変容を自覚しながら学習できるようにするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がみられる。</p> <p>(2) 日常生活に必要な知識や技能を「いつも確かめよう」で示し、確認したり、振り返ったりしながら学べるようになっており、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 課題を解決するために、各単元の内容に応じて「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「深めよう」「交流しよう」などの活動が設定され、児童同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。</p> <p>(4) 生活をよりよくしようとする実践的な態度を養うために、実践の進め方や実践の例を示した「生活を変えるチャンス!」が設定され、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を涵養できるような工夫が見られる。</p>

<p>9 開隆堂 出版</p>	<p>(1) 題材が「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」で構成されており、見通しをもち、日常生活の課題の発見や解決に取り組んだり、実践を振り返って新たな課題を見付けたりできるようになっている。</p> <p>また、題材の導入では、生活のさまざまな場面を想起できる写真やイラストを用い、児童が学習に興味・関心をもって取り組めるようにするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がみられる。</p> <p>(2) 日常生活に必要な知識や技能を、簡単なものから細かなステップを踏んで、繰り返し積み重ねて学習できるようになっており、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 課題を解決するために、各単元の内容に応じて「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「発表しよう」「交流しよう」などの活動が設定され、児童同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。</p> <p>(4) 生活をよりよくしようとする実践的な態度を養うために、課題解決のステップや取組の例を示した「レッツトライ 生活の課題と実践」が設定され、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を涵養できるような工夫が見られる。</p>
---------------------	--

3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 「イエッティー」「トリー」や児童のキャラクターの吹き出しが家庭科の見方・考え方や学習のポイントを具体的に示しており、児童の学習意欲を高める工夫が見られる。</p> <p>(2) 使いやすいように巻末にまとめられた安全教育や防災教育についての特設ページや、「安全」「環境」「日々の備え」のマークとチェック欄の設定により、児童が安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。</p> <p>(3) テーマカラーで分けられた学習内容の表示、手をのせてまねできる実寸大の写真の表示、横に流れるレイアウトによって、効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) 学習の案内役のキャラクターが、家庭科の見方・考え方を働かせる手助けや学習のヒントを伝える役目を果たしており、児童の学習意欲を高める工夫が見られる。</p> <p>(2) 調理や製作の実習において作業を安全に進めたり、日常の防災意識を高めたりする特設ページや、「安全」「環境」「防災」のマークとチェック欄の設定により、児童が安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。</p> <p>(3) 領域を色分けしたつめ見出し、調理や製作中に活用できる巻末の折り込みページや裏表紙によって、効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>

4 地域の願いや思い、児童の実態等

(観点4) 家庭や地域の人々との関わりを考え、学んだことを生活に生かせるようにするために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 学んだことを生活に生かせるようにするために、「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」では、学習内容を生活に結び付け、他者との交流を図りながら、日常生活の課題解決につながるようになっている。また、「活動 深めよう」では、大題材での学びを総合的に活用して取り組める実践例が紹介されており、家庭・地域での実践を促し、よりよい生活を目指すことができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) キャリア教育の視点から、各題材の内容に関連した地域の人々やプロへのインタビューを掲載した「プロに聞く！」が設定されており、専門家の知識や技能について情報を幅広く習得でき、学んだことを仕事や生活への興味として捉えることができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 家庭や地域での実践につなげるために、学期末に、今までの学習を生かして、課題解決のための実践ができる取組例やまとめ方を示した「生活を変えるチャンス！」が設定されている。児童はそれらを参考にして、長期休業中に家庭科での学びを家庭や地域で生かせるようになっている。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) 学んだことを生活に生かせるようにするために、「生かす・深める」では、習得した知識・技能を自らの生活にどのように生かしていくのかを「生活に生かそう」のコーナーに自分の言葉で主体的に記入するようになっている。また、「レッツトライ 生活の課題と実践」では、家庭や地域、学校での実践例を課題解決のためのステップごとに掲載し、選んで実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) キャリア教育の視点から、題材の内容に関連した職業に就いている人へのインタビューを掲載した「〇〇にかかわる人」が設定されており、いろいろな職業があることや、学んだことを生かせる仕事があることを知ることで、職業観を養うような工夫が見られる。</p> <p>(3) 家庭や地域での実践につなげるために、学期末に、「チャレンジコーナー」が設定されている。「チャレンジコーナー」では、学んだことを生かしてできる製作例や調理例が掲載され、児童はそれらから長期休業中に家庭科での学びを家庭や地域で生かせるようになっている。</p>

4 地域の願いや思い、児童の実態等

(観点5) 児童の実態等に配慮した指導を行うために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) さまざまな発達特性に配慮するため、本文と資料部分が明確に区別できるように、太い枠線を使う、背景に色を付けるなどの工夫が見られる。また、実習・製作時の左利きの場合の実物大写真や動画コンテンツがあり、実習のイメージをもつことができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 共生の視点から、イラストや写真の男女の服装や発言内容が性別による役割固定にならないように配慮され、様々な家族形態を考慮して児童の自己肯定感を高めるように工夫されている。</p> <p>(3) 実習時については、安全面、衛生面で注意すべき点が丁寧に解説されている。コラム「日々の備え」では、日ごろの生活から防災に向けて気を付ける内容が示され、防災への意識を高める工夫が見られる。また、食物アレルギーへの配慮について、関連する本文や図の中で取り上げ、食品や表示を確認するよう促す記載がされている。</p> <p>(4) 消費者教育に関する内容として、買い物は売買契約であることやインターネットでの取引で注意すること、いろいろな支払方法があることなどを学び、消費者としての基本的な知識や態度が身に付くように工夫されている。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) さまざまな発達特性に配慮するために、1つの単語が行をまたがないように調整され、平易な文章で意味がつかみやすいような工夫が見られる。また、実習・製作時の左利きの場合の写真や図による説明や動画コンテンツがあり、左利きの児童にも細かく対応した工夫が見られる。</p> <p>(2) 共生の視点から、男女の区別や障がいの有無、国籍に関わらず子どもから高齢者まで、すべての人が平等な関係であることを前提にして、記述や課題の設定、写真や図が工夫されている。</p> <p>(3) 実習時については、安全面で気を付ける基本的事項が巻頭にまとめられている。「防災マーク」で災害時の行動についても確認できるような工夫が見られる。また、食物アレルギーへの配慮について、反応例や食品に触れても反応が出る場合があることを知らせ注意喚起の記載がされている。</p> <p>(4) 消費者教育に関する内容として、よりよい買い物ができるようにするための必要な情報や判断すべきことを考えさせ、買い物の仕方と買う際に工夫できることを学び、消費者としての実践的態度が身に付けられるよう工夫されている。</p>